

2022 年 7 月



2023 年度 奨学生募集ガイドブックご送付について

拝啓 猛暑の候 貴協会におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は読売新聞の奨学金制度に格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

また、一昨年から続く新型コロナウイルスの影響により、大変な苦勞をされておられると拝察いたします。一刻も早く事態が収束し、通常の生活に戻れることを祈念しております。

さて、新聞奨学生制度は経済的事情で大学や短大、専門学校への進学が難しい学生への援助を続けて参りました。この制度は貸与型の奨学金と異なり、卒業しても返済義務のない完全給付型の奨学金制度です。さらには、新聞販売店で業務をすることで、給与も得られますので、文字通り自立して学校に通学できる制度となっております。

コロナ禍が続く中、学生様のアルバイトの収入が減少し、通学を諦めざるを得ない生徒さんがいらっしゃるかもしれません。読売育英奨学会は、必ずそういった生徒さんのお力になれると確信しております。

そこで、読売育英奨学会は、みなさまに本制度をご案内し、大学や専門学校、短大への通学を続けるための手段の一つとして認識していただけるよう、募集ガイドブックを製作、送付させていただいた次第です。

つきましては、内容をご覧いただき、貴協会に所属される各区・市・町・村の地域母子会等にご紹介いただければ大変ありがたく存じ上げます。また、父母の方から直接ご相談を受けられた際、ご案内いただければ幸甚です。

これからも読売育英奨学会は、全力を挙げて将来ある若者の進学と生活を支援して参ります。末筆ながら、貴協会のますますのご発展をお祈りいたします。

敬具

読売新聞大阪本社販売局労働部
読 売 育 英 奨 学 会
フリーダイヤル 0120-430-881

読売育英奨学生ガイド

読売育英奨学会 大阪

読売育英奨学金は
返済不要なんだって!

Yomiuri Scholarship Guide

あなたの自立、
応援します。

第59期

2023年4月
入会

OSAKA

自分の力で
進学するという
「選択」

新聞社の中でも

トップを切って創設された「読売育英奨学制度」は、

58年の歴史と伝統のある制度です。

これまでに約81,000人が利用し、現在も全国で約330人が在籍。

「自立・自学」を目標に生活しています。

読売育英奨学制度のポイント！

Point 1



【奨学金（給付型）】

**卒業しても
返還義務が無い奨学金**

日本学生支援機構（旧・日本育英会）などの貸与型奨学金と違い、卒業しても返還義務のないことが読売新聞社の奨学制度の特長です。

Point 2



【給与】

**業務をすることで
給与が得られ、
生活費の心配なし！**

新聞配達などの業務を行いますので、販売店から給与を得られます。よって文字通り経済的に「自立」できます。

Point 3



【宿舎】

宿舎も販売店でご用意（個室）

販売店内の部屋、または準備する宿舎等に住んでいただけます。（一部自己負担金があります）水道光熱費も1か月3,000円まで補助します。

Point 4



【休日・休暇】

**趣味の時間も
しっかりと持つことができる**

4週を通じて4日間の休日があります（週休制）。年間10日の有給休暇も付与されるので学業と業務の両立が可能。

Point 5



【途中入会】

途中入会も可能！

卒業までの在学期間が1年以上あれば、4月でなくとも随時入会が可能です。申し込み願書に必要事項を記入の上奨学会に郵送してください。

Point 6



【各種コース】

**選べる4つの
コース設定**

学校のカリキュラムに応じてS・A・B・朝刊の4コースからコース選択が可能です。（コースによって業務量・奨学金額・給与が変わります）

Point 7



【自宅通学】

自宅からも利用可能！

自宅からも制度の利用が可能です。
※エリアによっては受入できない場合もあります。

応募 方法

「大学・専門学校へ行きたい!」と思ったら、 すぐに応募してください。

学校に合格してから応募しても、定員に達している場合があります。また、学費立替制度の書類作成や手続きには日数がかかり、入学時に学費を納められなくなることもありますので、このようなことが起こらないように、奨学生としてやってみようという意志が固まったら、直ぐに応募してください。

STEP 1

申し込み

「読売育英奨学生願書」に必要事項を記入し、大阪読売育英奨学会へ郵送してください。



願書の提出



説明会申し込み

※HPより予約してください。



STEP 2

制度説明会

制度の説明と個人面接を行います。



STEP 3

採用内定

面接の結果「採用内定通知書」が送られてきます。



STEP 4

志望校変更

途中で志望校を変更する場合、必ず奨学会に連絡してください。



STEP 5

志望校受験



STEP 6

進学校決定(合格発表)

入学する学校が決まれば、奨学生として正式に採用されます。



STEP 7

入学手続き

STEP 8

勤務先決定

2月下旬以降に勤務する読売センター(YC＝読売新聞販売店)を選定します。

STEP 9

入会式・研修会

3月に大阪本社で奨学会入会式と、新入奨学生研修会を行います。



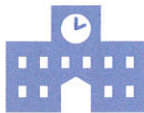
詳細は右記HPをご参照ください。 <https://www.yomiuri-jinzai.com/>

詳しくはまずお電話ください!／

読売育英奨学会 大阪事務局 フリーダイヤル 0120-430-881

読売奨学生の日

気になる奨学生の1日を大公開。YCで仕事に励む奨学生の暮らしをご紹介します。

AM 2:30	起床	外はまだ真っ暗。 社会人としての責任感が身体をしっかりと起こしてくれます。	
AM 3:00	朝の業務	チラシの準備作業後は朝刊配達に！ 外の空気を吸って気持ちを切り替える瞬間です。	
AM 6:00	朝食	学校がはじまるまでにゆっくりと朝食をとります。 授業に集中するためにも朝ごはんは必ずとりましょう。	
AM 8:00	学校	授業の合間には友達と談笑。進路や勉強のことなど、 なんでも話せる友だちの存在は貴重です。	
PM 3:00	夕方の業務	夕方の業務は、主に夕刊の配達が中心。 S・Bコースは、月末月初に集金業務があります。	
PM 6:00	夕食・フリータイム	夕食後はフリータイム。みんな思い思いの時間を過ごします。	
PM 9:00	就寝	しっかり睡眠をとって明日の元気を充電！ 遅刻しないように目覚ましの設定をチェックしましょう。	

※1日のスケジュール、業務内容、業務開始時間などは地域、YC、コース、天候などによって異なります。

奨学生が通学する主な実績校

※近畿及び岡山・広島各府県から通学可能な学校が対象となります。下記に記載されていない学校については、奨学会へお問い合わせください。

4年制大学 ▼大阪府・奈良県 大阪市立大学 大阪大谷大学 大阪学院大学 大阪経済大学 大阪芸術大学 大阪国際大学 大阪国際工科専門職大学 大阪電気通信大学 追手門学院大学 関西大学 関西外国語大学 関西福祉科学大学 畿央大学 近畿大学 相愛大学	宝塚大学 帝塚山学院大学 天理大学 羽衣国際大学 桃山学院大学 ▼兵庫県 関西学院大学 神戸学院大学 神戸芸術工科大学 日本経済大学 ▼京都府・滋賀県 京都学園大学 京都光華女子大学 京都産業大学 京都造形芸術大学 京都女子大学 京都橘大学	京都ノートルダム女子大学 同志社大学 同志社女子大学 明治国際医療大学 立命館大学 龍谷大学 ▼岡山県・広島県 岡山理科大学 川崎医療福祉大学 吉備国際大学	専門・各種学校 ▼ビジネス・語学・総合系 エコール辻 大阪IT会計専門 大阪外語専門学校 大阪美術専門 岡山自動車大学校 京都IT会計専門 神戸電子専門 修成建設専門 日本調理製菓専門 広島工業大学専門 ▼デザイン・マスコミ・芸術系 大阪デザイナー専門 大阪総合デザイン 神戸ファッション専門 放送芸術学院	代々木アニメーション学院 ▼医療系 大阪大学歯学部附属歯科技工士学校 大原医療福祉専門 大原スポーツ&メディカル専門 奈良リハビリテーション専門
		短期大学 池坊短期大学 大阪芸術短期大学 京都経済短期大学 佐保短期大学		予備校 河合塾 駿台予備校 増田塾 四谷学院

イベントスケジュール

仲間の笑顔で元気に!

3月

入会式



第58回 読売育英奨学会入会式

3月

研修会



8月

サマーレクリエーション



8月

優秀奨学生海外セミナー



2月

修了生激励懇親会



3月

修了式



現役生からのメッセージ

先輩からのアドバイス!



第55期生
大阪府・明浄学院高校出身
畿央大学在学中

安達 萌華さん

新聞奨学生をしている人は、
心の優しい人です

少しでも家計を楽にしようと思い、新聞奨学生を選びました。入会当初は朝刊の遅刻が怖くて寝られない時があり、仕事も学校も本当にしんどかったです。しかし慣れてきた今では、寝られる時にたくさん寝られるようになりました。自分でいうのも何ですが、私は、この新聞奨学生をしている人は、すごく心の優しい人だと思います。家計のためなど、様々な理由があってこの奨学生を選んだのだと思います。正直、学業と業務の両立は簡単ではありません。ですが、これを乗り越えられたら何も怖くないと思います。この経験は私自身、皆さん自身でしか得られない、貴重な経験です。皆さんの人生においてこの経験は素晴らしいものになると思います。是非入会して一緒に頑張りましょう!



第56期生
埼玉県・和光国際高校出身
大阪市立大学在学中

齋藤 海斗さん

目的を持っていれば、乗り越えられる

師事したい先生がいて、地元を離れての進学を親に相談しましたが、兄弟が多く最初は反対されました。いろいろ悩んだのですが、夢を諦めきれずに、授業料だけでなく、生活も賄うことができる新聞奨学生を選びました。父が新聞奨学生だったこともあり、後押ししてくれたこともきっかけです。読売育英奨学会を選んだのは、自分のスタイルに合わせいろいろなコースがあったからです。朝早い業務なので、生活では「自分のペースを見つける」「時間を有効に使う」など、タイムマネジメントを心掛け、規則正しい毎日を過ごしています。今は自分の足で立っている実感を持っています。目的を持って奨学生になれば、つらいことも乗り越えられます。夢のある人、諦めずに一緒に頑張りましょう。

読売育英奨学制度の概要【第58期】

コースは地区によって決まることがあり、奨学金や給与・業務内容も変わってきます。

■コース別項目

仕事内容

※配達は、バイクか自転車を使用します。(大阪市内以外はバイクの割合が高く、原付免許が必要です)
※平均の配達部数は220部で、配達部数・配達開始時間は地域によって異なります。配達前のチラシの中入れなどは配達作業に含まれます。

給与

※下記給与には所定内深夜手当が含まれます。
※所得税・住民税や部屋代自己負担分などは、この給与から控除されます。

S コース	朝刊・夕刊の配達、チラシの折り込み、事務などの付随業務を合わせて1日5時間未満 + 集金業務 ※Sコースの大学4年次は、業務選択制により夕刊配達がありません。就職活動や資格取得に活用してください。	→ S コース	141,856円 + 集金手当 (おおよそ23,000円)
A コース	朝刊・夕刊の配達、チラシの折り込み、事務などの付随業務を合わせて1日5時間未満	→ A コース	141,856円
B コース	朝刊の配達、チラシの折り込み、事務などの付随業務を合わせて1日3時間程度 + 集金業務	→ B コース	90,272円 + 集金手当 (おおよそ23,000円)
朝刊 コース	朝刊の配達 (2時間30分程度)	→ 朝刊 コース	80,600円

夕刊配達
無し

夕刊配達
無し

奨学金ほか

完全給付

Sコース	Aコース	Bコース	朝刊コース
月額 80,000円	月額 70,000円	月額 56,000円	月額 35,000円
▼奨学金	▼奨学金	▼奨学金	▼奨学金
4年制 3,840,000円	4年制 3,360,000円	4年制 2,688,000円	4年制 1,680,000円
2年制 1,920,000円	2年制 1,680,000円	2年制 1,344,000円	2年制 840,000円
▼特別奨学金	▼特別奨学金	▼特別奨学金	▼特別奨学金
4年制 912,000~792,000円 ^(注1)	4年制 762,000円	4年制 656,250円	4年制 387,000円
2年制 422,000円	2年制 352,000円	2年制 302,650円	2年制 177,000円

(注1) 業務内容によって変動します。

学費立替制度

入学時などに一括して学費が必要な場合、学費立替制度を受けることができます。(この制度は入学決定校のみ利用可能です)

■立替金の限度額は下表の通りです。

※学費立替制度を利用し、途中で退会する場合、立替金額と奨学金支給総額の差額をただちに戻していただきます。また、学費立替制度は、学費の必要額のみ使用することができます。

		1年次	2年次	3年次	4年次
Sコース	4年制	1,300,000	1,202,000	1,204,000	1,046,000~926,000 ^(注2)
	2年制	1,300,000	1,042,000	—	—
Aコース	4年制	1,300,000	1,042,000	1,044,000	736,000
	2年制	1,300,000	732,000	—	—
Bコース	4年制	800,850	845,800	847,800	849,800
	2年制	800,850	845,800	—	—
朝刊コース	4年制	495,000	522,000	524,000	526,000
	2年制	495,000	522,000	—	—

(単位：円)

(注2) 業務内容によって変動します。

■全コース共通項目

休日・休暇

▷4週を通じて4日間の休日があります。(週休制)

▷年次有給休暇

1年目	10日	2年目	11日
3年目	12日	4年目	14日

個室を準備

▷個室をYC(読売新聞販売店)が用意します。部屋代自己負担分として毎月24,000円を給与より控除します。

▷水道光熱費は、月額3,000円までYCで負担します。(超過分は学生負担)

※配属先の販売店によっては自宅から利用可能な場合もあります。

通学定期代

▷1か月の定期代のうち、3,000円までは本人負担。超過分は奨学会互助会より全額助成します。

各種行事(イベント)

▷同じ奨学生の友人をたくさん作ってもらうため、各種イベントを開催します。ぜひ、参加してください。

▷入会式、新入生研修会、サマーレクリエーション、優秀奨学生海外セミナー、修了生激励懇親会、修了式など多数。(P4参照)

各種相談(カウンセリング)

▷奨学生OBを含む奨学会事務局員が、業務・学校・生活全般のさまざまな問題に対し、アドバイスします。両立生活について気軽に電話・メールで相談できます。夏休みには全奨学生に直面して生活実態調査を行い、実状を踏まえた上で様々なアドバイスをを行います。

健康管理と各種保険

▷労災保険・普通傷害保険・賠償責任保険・生命保険に、全員加

入します。(保険料はYCなどで負担)業務中のケガなども安心して治療できます。

▷私傷病の場合でも、奨学会互助会より医療費の助成があります。受診の際は、必ず奨学会事務局に連絡してください。

また、傷病手当金制度があるので、業務ができない場合でも安心して生活できます。(最長6か月間)

▷健康保険は国民健康保険(自己負担)に加入。

▷定期健康診断を年2回実施します。

▷傷病見舞金、災害見舞金などの制度もあります。

▷インフルエンザの予防接種を年1回行います。

特典

▷【卒業祝金】

卒業時には卒業祝金が支給されます。卒業旅行や新社会人としての準備など有効に使ってください。

▷【卒業記念品】

卒業時には卒業記念品を全員に贈ります。

▷【優秀奨学生選抜研修】

卒業年次に、学業と業務が優秀な奨学生を選抜して海外研修に派遣します。

▷【就職活動のための推薦状を発行】

就職ガイダンスを毎年開催し、就職活動のために奨学会理事長名で推薦状を発行します。奨学生として自立し、やり抜いたことは企業側からも非常に高く評価され、他の学生にはないアピールができます。

▷入会時に交通費・ユニホームを支給

▷【卒業後は奨学生OB会「はばたき」に入会】

卒業しても読売生の絆は固く、奨学生修了と同時に全員がOB会「はばたき」に入会します。先輩OBは異業種交流会など活発に活動しています。また、結婚時には結婚祝金が支給されます。

第58期・読売育英奨学会規定

〈応募資格〉

- 1) 心身共に健康で、品行方正な人。
- 2) 働きながら勉強しようという熱意に燃える人。
- 3) 高等学校卒業(または卒業見込み)、またはこれに相当する学歴・資格を有する人。

〈奨学会年度〉

奨学会の1年間は4月1日より翌年3月31日までとする。

〈適用校〉

大学・短期大学・専門学校・予備校

〈奨学金〉

- 1) 奨学金は学費として本人に給付し、期間は最短就学期間とする。
- 2) 奨学会が必要と認めたときは、奨学金を停止または休止する場合がある。

〈定期健康診断〉

定期健康診断の受診と診断結果の提出を義務づける。

〈学費立替制度〉

- 1) 奨学金を学費納入時にまとめて必要とする場合、学費立替制度を利用することが可能。
- 2) 学費立替制度を利用する場合、「学費立替払い確認書」に連帯保証人として保護者1名と生計を別に営む方1名(満20歳以上、満65才未満)の2名が必要になる。
- 3) 学費立替金の戻入は、毎月の奨学金と特別奨学金をこれに充当する。
- 4) 立替金の精算は修了時に一括して行う。
- 5) 中途退会者は、立替金額と奨学金支給総額の差額をただちに戻し入れる。

〈勤務する地区とYC〉

- 1) 勤務地域は、近畿2府4県と岡山県・広島県。
- 2) 勤務先YCは通学時間などを考慮して、奨学会から紹介する。

▼ 関東・名古屋・仙台・北海道へ進学される方はコチラ

読売新聞東京本社



読売育英奨学会 東京事務局

〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1
読売新聞東京本社ビル16F
フリーダイヤル 0120-430-117
ホームページ

▼ 山口県・九州へ進学される方はコチラ

読売新聞西部本社



西部読売育英奨学会

〒810-8581 福岡市中央区赤坂1-16-5-7F
フリーダイヤル 0120-4343-81
ホームページ

もっと詳しく
知りたい!

Q&A

奨学生についてよく寄せられる疑問質問を紹介します!

Q 新聞配達の実験はありますが、
仕事はすぐに覚えられるのでしょうか?

奨学生のほとんどは新聞配達未経験です。しかし、心配ありません。要はあなたのやる気次第です。慣れるまでは大変ですが、YCのスタッフや奨学生の先輩が後ろについて教えてくれます。1週間ぐらいすれば1人で配達できるようになります。

Ans.ほとんどが未経験者!

Q 女子の奨学生は
どのくらいいるのですか?

読売育英奨学会大阪では3人に1人が女子奨学生で、大活躍しています。配達は丁寧・確実に性格も明るい学生が多く、お客さまからも信頼を得ています。

Ans.女子は現在3人に1人!

Q 学校に合格してから
応募すればいいのですか?

定員があるため、志望校を決めた段階で直ぐに応募してください。近年応募数は増加傾向にあります。合格後の応募では受付できない場合が多数できています。

**Ans.志望校を決めたら
直ぐに願書を送ろう!**

Q 万一、病気やケガをした時は
どうなりますか?

業務中のケガであれば労災保険を適用します。また、奨学生は全員普通傷害保険などにも加入(保険料はYCなどで負担)しますので、安心です。さらに、私傷病の場合でも奨学会互助会より医療費の助成があります。

**Ans.業務中、外を問わず
補償されるので安心です!**

読売育英奨学会 大阪事務局

〒530-8551
大阪市北区野崎町5番9号
読売大阪ビル11F

TEL 06-6366-1784

FAX 06-6361-2424

URL <https://www.yomiuri-jinzai.com/>

E-mail: o-syogaku@yomiuri.com

フリーダイヤル

 **0120-430-881**

ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。
(月~土 9:30~17:30)



読売育英奨学会 大阪

検索